

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (35) (社)世界福音化伝道協会 www. weea. kr		
2025 年 8 月 30 日 週間祈りカード		
△産業宣教/金土日時代のやぐら 31 重職者産業人の礼拝(使 18:1-4)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 31 三つの庭の準備(ヨハ 2:12-25)	△核心/RT-DAY 9 月学院福音化
□序論_重職者が一番見つけ出さなければならない祝福が礼拝 1. <u>答え</u> 1) みことば、祈り、証人(伝道、宣教) - ロマ 16 章 礼拝するとき、みことばが生きて働かれてこそ、祈りも生きて働く、それでこそ証人になる。これが伝道、宣教だ。ロマ 16 章の人々が受けた答えを受けなければならない。 2) 教会-伝道が成り立つようになる答えを受けなければならない。この話は、キリストが成り立って、これからの答えを受けるということだ。 3) RT -宣教が成り立つようになる答えを受けなければならない。 2. そのためには、<u>力</u>を受けなければならない。 1) 御座-三位一体の神様、5 力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力、キリストが完了されたので、過去・今日・未来を生かす力がやぐらになる必要がある。すると CVDIP の契約があらかじめ見える。そして、三つの庭、金土日時代、黙想時代を開きなさい。これがやぐら、旅程、道しるべだ。 2) 神の国が臨むことになって、祈りができる刻印、伝道ができる根、体質に変わる。 3) 神の国のことが、ただ、唯一性、再創造 4) 私たちの身分は残りの者、巡礼者、征服者 5) 私たちの方法は 24(味わう)、25(答え)、永遠(残ること) 3. 準備しなければならないこと- 300% (専門性、現場、未来) この祝福をすべて礼拝で見つけ出さなければならない。 □本論_絶対時刻表が見える。 1. 使 1:1-14(関係) -集まれば死ぬのに集まった。計算でなく、神様との関係だ。 2. 使 2:10(三つの祭り) -滞在中のローマ人がここに参加した。すべてを変えた答えを受けた。聖霊が働かれるので、私の主張、私の考えが必要ない。 3. 使 18:1-4(最高の機会) -伝道者パウロとの出会い 4. 使 18:24-28(金土日時代) -信じたとき聖霊を受けたのか。アポロにマルコの屋上の部屋で起こったことを説明した。 5. I コリ 16:19(地教会) -ブリスカ夫婦が来て伝道運動だけしたのだ。重職者が地域を生かしてこそ働きが起きる。 6. ロマ 16:3-4(ローマ宣教のためのあらかじめ準備) 7. ロマ 16:25-27 この人々に神様が永遠のこと、隠されたこと、隠しておいたことを与えられた。 □結論_未来(時代)見る答えを受けなければならない。 重職者が決断を下せば、受けられない答えはない。重職者が生きてこそ教会が生かされる。重職者が力を受ければ次世代も生かされる。皆さんが答えを受けてこそ世界宣教となる。	□序論_あらかじめ作りなさい 1. 契約-Covenant 神様が私に与えられた契約をあらかじめ見つけなさい。 2. わざわい-Vision あらかじめわざわざ地帯を見ることができこそビジョンができる。 3. 24-Dream 今 24 すべきことが何かが見える。 4. 25-Image 25 あらかじめ持たなければならない。神様の創造のかたちで力を受けるのだ。 5. 永遠-Practice 永遠のことを準備して作品を作るのだ。 □本論 1. 使 17:1, 18:4, 19:8 会堂。 <u>子どもたちの庭</u>を作らなければならない。 1) 全世界の問題に答えはキリストだ。 2) 皆さんが一番最初に受けなければならないことが霊的力だ。礼拝だ。 3) 答えの奥義-御座 神の国。このことをレムナントが知っていなければならない。 2. 使 13:1-4, 16:6-10, 19:1-8 <u>異邦人の庭</u> 1) 使 13:1 で聖霊の働きによってだけ世界を生かすことができる。 2) 使 16:6 に更新しなければ新しいことを見るができない。 3) 使 19:1-8 にキリストがくださったやぐら、旅程、道しるべを回復しなさい。 3. 使 19:8-20 <u>癒やし(祈り)の庭</u> ネフィリムを癒やしなさい。医師が治せないネフィリムを癒やしなさい。 1) 暗闇を先に癒やしなさい。 2) 霊的癒やしを先にした。使 16:16-18 3) 肉の癒やし使 19:8-20 では肉体を癒やした。 □結論 一番良い力は今、味わうことだ。みなさんが確信する瞬間、<u>脳</u>に刻印される。その次に<u>たましい</u>の中に刻印される。いよいよ<u>御座</u>に、今、刻印される。 黙 8:3-5 聖霊が働くとき癒やしとなる。	□序論_金土日時代にレムナントにしなければならないこと <u>祈りのやぐら</u> 1. 先に持つこと-<u>祈り</u>を持って 7・7・7 を行くこと 2. 先に見ること-7・7・7 <u>作品</u>、現場の人を呼んだり行ってみて証拠を見ても証人になる。 <u>祈りの旅程</u> 3. あらかじめ準備すること<u>タラント</u> 1) みことばが確認できる時まで(編集) 2) 祈りが確認される時まで(設計) 3) 現場が見える時まで(デザイン) <u>祈りの道しるべ</u> <u>プラットフォーム、見張り台、アンテナ</u>-現場に行ってもすべてを生かしなさい。すると、静かにしていてもプラットフォームになる。 牧師、新しい地域を 12 か所探して、そこ行ってプラットフォームを作って光を見なければならないので、見張り台を建ててアンテナを建てなさい。祈りで道しるべを建てるのだ。 私の中にやぐらを建てて、それを持って旅程を歩き、道しるべを建てて出て来るのだ。 私の人生にやぐら、旅程、道しるべを作ろう。 □本論_どのように? 1. 使 13:1-4 パウロの導き-始まり 1) 使 9:1-15(答え) -キリストに会ってすべての答えを出したパウロ。レムナントがキリストで完全に答えが出れば世界福音化が始まる。 2) 使 11:25-26 訓練に完全に答えを出したパウロ 3) 使 13:1-4 聖霊がことと場所と人を導かれる。これが見える時まで祈りなさい。 2. 使 13:5-12 パウロの働き(暗闇を縛る) 1) 霊的問題を持っていたパウロがキリストに会って解決され始めた 2) キリストに会って訓練を受けて霊的な答えを受けたパウロ 3) ネフィリムをみな打ち倒してしまった。 △未来を心配する必要がない。何でも 300%作りなさい。 3. 使 16:6-10 パウロのターニングポイント-聖霊の導き 1) 門が閉ざされる理由-時代のターニングポイントをくださること 2) 出会い-絶対やぐらに変わる。 3) 24、25、永遠という契約を味わうようになる。 4. ピリ 2:9-11 パウロの特別な恵み-キリストの中にある者にはすべての苦難は栄光になる。すべての困難は祝福になる。 1) 監獄 2) 迫害現場-神様の最も大きな特別な恵みを受けた。 3) ローマを任せた。 △レムナントは世の中に出て行く前に一度でも集中しなさい。先に持つこと、先に見ること、あらかじめ準備する 300%。牧師はこの証人を 12 か所に派遣すると決断を下しなさい。重職者は、新しく始めなさい。本当のことをしなければならぬ。
	△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 31 教会が見るべき散らされた弟子たち(使 3:1-12) 最後に常に開かれるべき目が何か。待っている弟子、飢え渴いた人、病んでいる者、現場に空いたところが多い。黄金漁場が死角地帯とわざわざ地帯に変わっている。 1. 使 2:9-11 多民族が皆さんに会って核心の序論を知ると、このような(核心本論)ことが出てくる。 2. 使 3:1-12 なぜ神殿の美しの門の足の不自由な人が起きたのだろうか。全世界に散らされたユダヤ人が来て必ず通過する門だ。 3. 使 8:4-8 完全に捨てられたレムナントがいる。 4. 使 8:26-40 奇跡のように準備された弟子 5. 使 11:19 散らされた弟子たち 6. 使 13・16・19 新しい更新を見る 7. 237-5000「ローマも見なければならない」 金土日、今刻印されることで働きが起こる。深い祈りの中に礼拝する間に根をおろす。みことばを握って六日間祈る中に完全に体質化される。	

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (35) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr		
2025 年 8 月 31 日 週間祈りカード		
△区域メッセージ第 35 週 個人福音化 (使 1:8)	△聖日 1 部 預言者として召された信徒 (エゼ 37:1-10)	△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 新しい神殿を建築しなさい (ハガ 2:6-9)
主日には大きく健康を受けることを確信して、深い祈りの中で霊的なことをすべて回復しなければならない。神様のみことばの中に深く入りなさい。本来、聖書では安息日を守るとき、何もできないようにした。完全に神様を見上げなさいという意味だ。なぜならば、一人で力を受けてこそ、ほかの人を生かすことができる。それゆえ「個人福音化」だ。主日には六日間に恵みを受けるほど、契約を握りなさい。この部分を一番よく逃す人々が主のしもべ、重職者、教会の働きをする人々だ。 □序論_300% 1. 7 やぐら (私) -私のために完ぺきな 7 やぐらを、 2. 7 旅程 (現場) -私が行く道を導かれるために現場に 100%、 3. 7 道しるべ-私が行く道に絶対やぐらを建てて、ほかの人を生かす 100%が備えてある。 □本論_証人たち (証拠) 1. RT 7 <u>Nobody、Nothing</u> レムナント 7 人の特徴は、だれも助ける者がいない所、何もない所で勝利したことだ。これがまさにその力だ。 2. 初代教会 1) 使 1:3 40 日間神の国について説明した。 2) 使 1:14 この契約を握って熱心に祈りに専念していたのだ。 3) 使 2:42 使徒の教えを守り、交わりをして、パンを裂き、熱心に祈っていたのだ。 4) 使 3:1-12 目が開かれて神殿の美しの門の前に座っていた足の不自由な人が見え始めた。その門はすべての人が知っている所で、外国にいるユダヤ人が祭りを守りに来たその日に、ペテロがマルコの屋上の部屋力を受けた後に足の不自由な人を立て起こしてしまった。 5) 使 8:4-8 重職者が力を受けるから、サマリアに働きが起こったのだ。 3. パウロチーム ペテロチームは世界宣教の門が開いたが、異邦人であるコルネリウスの家に行ったことは世界福音化ではないということだ。これは本来のユダヤ人の伝統だ。それゆえ、事実上、神様は燭台を移された。 1) 使 13:1-12 教会史上、初めて正しくなされた宣教師を派遣する。 2) 使 16:6-10 マケドニアに送る。 3) 使 17:1-9 神様がパウロとその重職者をテサロニケに送って神様の働きを成し遂げられる。 4) 使 18:1-4 偶像が深刻な町にパウロを送ったが、そこで神様がプリスカ夫婦を送られる 5) ロマ 16:1-7 ローマ福音化の隊列に立つことになる。 □結論_主入 1. 主権-神様にある。 2. 24、25、永遠を分かれば良い。 3. 御座のシステム-ウィズ、インマヌエル、ワンネスのシステムが作られる。	□序論_捕虜になった理由と答え 1. イザヤ 1) 理由-神様を離れて神様と関係ない人生になったこと 2) 答え-イザ 7:14 キリストを送ってインマヌエルの祝福を与える。 2. エレミヤ-わたしを呼べ。あなたの知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。 3. エレミヤ哀歌-あなたがたが変質して、次世代が食べることができず、死ぬようになった。主に叫びなさい。 4. エゼキエル 1) 理由-神様の民が干からびた骨のようになった。 2) 答え-死んで干からびた骨になったあなたがたを天の軍隊にしなさい。生きているみことばに捕まってこそできる。それでこそ祈りが生きて働き、伝道運動になって証人になる。これを六日間味わって核心メッセージを聞けば重要なことが出てくる。 □本論_三つの単語 1. ケバル川の岸 (エゼ 3 章) -本当に答えを受けて運命を変えるには、人の話はない。 1) 原因を知って祈ったエゼキエル 2) 口のきけない人になったエゼキエル-言葉が必要ない。 3) 神様はエゼキエルにみことばを与えられて、みことばを成就された。 2. 見張り人 (エゼ 33 章) -生きている神様のみことばが必要だ。みことばが臨んで見張り人になったエゼキエル 1) エゼ 33 章-危機に陥った者に行って話しなさい。 2) エゼ 34 章-多くの飢えた羊を見なさい。 3) エゼ 36 章-絶対に変わらない主のみことばを聞きなさい。 3. 預言者 (エゼ 37 章) -死者にみことばを預言しなさい。 1) この骨は生きるか-主がなさることができます。 2) 骨に神様のみことばを預言しなさい-骨が生きて動き始め (1) 神様のみことばは創造のみことば、神様自身、人となられたキリスト、生きていて力があるみことば (2) みことばが成就すればついて行きなさい。 3) いのちの息に預言しなさい-皆さんにみことばを預言する資格と力がある。 (1) 死んでいく者に御座の力といのち、聖霊が働くように (2) 勇気を出せば脳に刻印されて、たましいと連結して、みことばと会って御座と会う。 □結論_どのように礼拝するのか (エゼ 47 章) 1. 神様にあらゆる事を任せなければならない。心配、考え、話、祈りを変えなさい (エゼ 47:1-5) 1) 神様は皆さんにみことばの計画を持っておられる。 2) 皆さんと教会を 100%守る方が主なる神様だ。 3) ヨブ 3:25、1 ペテ 5:7-8、エベ 4:26-27、エベ 6:18 2. 講壇から流れ出た水が海とすべての生物を生かした (エゼ 47:6-9) 3. この水が各部族に行って死んだ地を生かし始めた (エゼ 48 章) ※三つを生かす礼拝-みことば、祈り、伝道 (証拠) が生きて働くのを六日間見るのだ。みことばを実際に持つていなければならない。	主日には<u>みことば</u>が生きて働くことを握りなさい。これを指して<u>やぐら</u>と言う。<u>祈り</u>が実際に生きて働く必要がある。それでこそ<u>旅程</u>に行くことができる。 実際の答え、<u>証拠</u>が起こった。<u>道しるべ</u>だ。 この契約を握っていれば、<u>三位一体</u>の神様が働かれて、<u>暗闇</u>が砕かれる。<u>神の国</u>と神の国のことが成り立つ。今起こっていることがこれだ。そのとき、<u>一生の祈りの課題</u>と答えがつながるのだ。これを一番よく味わった人がダビデだ。この神殿がなくなったので、新しい神殿を建築しなさい。 皆さんを通して暗闇が砕かれて、世界福音化が起きてこそ、それが答えだ。皆さんの職業が世界福音化に用いられるならば、それよりさらに大きな祝福はない。 □序論_神殿破壊の原因 1. ソロモン-偶像が入って来るようになる。 2. ヒゼキヤ-世界サミットが来たとき、王宮と神殿と宝物倉を見せたが、後日、バビロンが侵略して神殿を燃やして神殿の聖なるものを持って行った。 3. 三つの庭-三つの祭りがなくなったこと □本論 1. ダビデ神殿を回復しなさい。 1) 契約の箱を置く、その神殿を回復しなさい。 2) 至聖所、聖所があるその神殿を回復しなさい。 3) 幕屋中心、会見の天幕中心、天幕中心を回復しなさい。 2. もろもろの国の民を生かす神殿を回復しなさい。 1) 三つの庭時代を開きなさい。 2) 24 明かりを灯しなさい-金土日時代 3) 世界を生かす黙想時代を開きなさい-ここで血のいけにえをささげたことを一番重要に考え 3. 未来を生かす神殿を再建しなさい。 1) わざわいを止める神殿-わざわいを止める神様のみことばを伝えなさい。 2) 237-5000 を生かす神殿 3) RT-道に迷っている TCK、まったく福音を開けない暗闇文化に生きている CCK、文化が完全にない所に生きている NCK を生かす神殿 □結論 1. 天地開闢-天と地を揺り動かす。 2. 万国振動-すべての国を揺り動かす。 3. 栄光-後の日の栄光が以前の栄光より大きい。 △みことばの力を体験しなければならない。みことばの働きが皆さんの職業をどのようにするのか確認しなさい。 一つ決断しなさい。伝道できなくて貧しくて病気になるって無能なこととは、変えることだ。私たちの次世代の前に家系を完全に変えるのだ。私の職業が世界福音化できないならば変えるべきだ。